

【ケース4】 急性期病院 MSWよりご相談

救急で入院している50代男性。リハビリ病院へ転院させたいが、**身寄りのない方**なので困っている。

ケガにより救急搬送で入院された50代男性。
リハビリ病院へ転院させたいが、身元保証人になってくれる人がいないため困っている。
まだお若い方なので、**一時的に身元保証人が必要**になるケースだと思うが、対応してくれますか？



ご本人情報

[年齢] 51歳

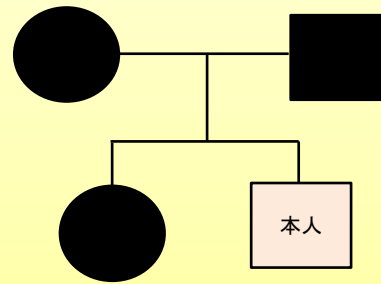
[症状] 骨盤および両脚骨折

[経済状況] 無職
駐車場経営による収入と、
両親が掛けていた保険金
で生活

[本人の意向]

- ・早く歩行器なしでも歩けるようになって、退院したい
- ・入院時の身元引受け、連帯保証をお願いしたい
- ・入院中に必要な物品購入などをお願いしたい

ご家族の状況



- ・両親は死亡。実姉も事故により死亡
- ・独身
- ・持家あり

必要とされている支援

一時的な入院時の
身元保証

※退院の見込みのある「一時的な入院」に対応した
身元保証サービスです

支援内容と動き

1. MSW、看護師同席のもと、病院にて本人と面会。退院の見込みのある、一時的な入院時の身元保証サービスについてご説明。

2. ご納得頂いたうえで、改めてMSW、看護師に同席頂き、身元保証契約を行なった。

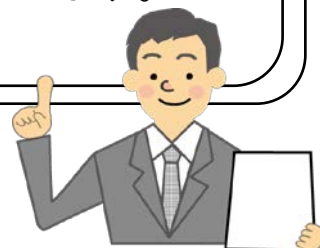
3. 転院時の介護タクシー手配、入退院手続き代行、入院中に必要な物品購入を行なった。

4. MSWや看護師から状況をうかがいながら、月1回の面会を実施。

5. 退院時の入院治療費支払い手続きを代行、所持品をまとめるなどの退院準備を行なった。

6. ご自宅まで介護タクシーに同乗し、到着後に荷物を自宅内へ搬入し、ご支援終了。

入院(転院)から退院・ご帰宅まで、ご家族の代わりとなって病院とのやり取りや手続き代行、入院治療費の連帯保証などの支援をいたします。



支援のポイント

◎迅速なご面談により、スムーズな入退院・転院をサポート

◎身寄りのない方なので、退院後も「もしもの時」の相談窓口として活用いただけるよう、フォローしていく